

ニホンナシ新品種 ‘凜夏’ と ‘甘太’

1 新しい品種の内容

(1) 背景・目的

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所が育成した2品種‘凜夏’、‘甘太’について、品種適応性試験を3か年行った結果、いずれも鳥取県で栽培が可能な有望品種と判断したので紹介する。

(2) 品種の要約

【凜夏】

- 1) 収穫時期は8月下旬の赤ナシである。
- 2) 平均果重は500g程度、平均糖度は約12%で大玉である。
- 3) 短果枝、えき花芽の着生ともに良好で、豊産性である。

【甘太】

- 1) 収穫時期は9月下旬から10月上旬の青ナシである。
- 2) 平均果重は500g以上、平均糖度は13.5%で高糖度である。
- 3) 短果枝、えき花芽の着生ともに良好で、豊産性である。

2 試験成果の概要

【凜夏】

(1) 果実特性

8月下旬に収穫できる赤ナシで、‘幸水’と同時期に収穫できる。果重は500g程度と大玉になり、糖度は12%程度である。心腐れとみつ症は年によってわずかに発生する。日持ちは常温で10日程度である。

(2) 樹体特性

短果枝とえき花芽の着生が多く、豊産性である。樹勢や枝の発生密度は中庸である。開花時期は過去3年間の平均で4月16日であり、‘おさゴールド’より3日早い。

【甘太】

(1) 果実特性

9月下旬から10月上旬に収穫できる青ナシで、‘新高’の少し前である。果形は‘王秋’のような紡錘形である。果重は500g以上、糖度は13.5%以上となり高糖度で、風味がある。心腐れとみつ症は見られていない。日持ちは常温で10日程度である。

(2) 樹体特性

短果枝とえき花芽の着生は良好で、豊産性である。樹勢や枝の発生程度は中庸である。開花時期は過去3年間の平均で4月19日であり、‘おさゴールド’と同時期である。

(3) 栽培上の留意点

果面はサビの発生が多く、無袋栽培では赤ナシのような見た目となり、有袋栽培であってもサビがまだらに発生する。

3 普及の対象及び注意事項

(1) 普及の対象

県下全域のナシ栽培地域

(2) 注意事項

- 1) ‘凜夏’はやや条溝果が見られるため、摘果時に注意する。
- 2) ‘甘太’は収穫適期が外観から判断しにくいいため、取り遅れに注意する。



写真1 ‘凜夏’の着果状況



写真2 ‘甘太’の着果状況

表1 ‘凜夏’および‘甘太’の樹体特性と開花期

品種名	樹勢	枝の発生密度	短果枝の着生	えき花芽の着生	開花期		
					始	満開	終
凜夏	中	中	中	中	4/12	4/16	4/21
甘太	強	中	多	中	4/15	4/19	4/23
幸水	中	中	少	中	4/16	4/20	4/24
おさゴールド	強	多	多	多	4/16	4/19	4/22
新高	弱	少	多	多	4/9	4/12	4/17

※開花期は、‘おさゴールド’は2011、2013年の平均値、
 その他は2011～2013年の平均値(鳥取園試)

表2 ‘凜夏’および‘甘太’の収穫期と果実特性

品種名	収穫期		果実			日持ち (日)	果実生理障害	
	始	終	果重 (g)	糖度 (%)	pH		心腐れ	みつ症
凜夏	8/19	8/29	519	12.0	4.79	14	少	なし
甘太	9/24	10/1	547	13.9	4.74	13	なし	なし
幸水	8/17	8/25	398	12.7	5.21	8	少	なし
おさゴールド	9/9	9/19	367	11.8	4.62	21	なし	少
新高	10/2	10/10	767	12.0	4.91	19	なし	なし

※‘おさゴールド’は2011、2013年の平均値、
 その他は2011～2013年の平均値(鳥取園試)
 ‘おさゴールド’は有袋栽培、その他は無袋栽培

4 試験担当者

(果樹研究室 研究員 田邊未来
 研究員 高濱俊一*
 室長 池田隆政)
 *現 西部農業改良普及所副主幹